

秋田公立美術大学空調換気設備等保守点検および
灯油地下タンク清掃点検業務委託仕様書

1 履行期間

平成31年4月1日から平成32年3月31日まで

2 履行場所

秋田公立美術大学（秋田市新屋大川町12番3号）

3 業務内容

(1) 空調換気設備保守管理

ア 空調機器類の切替および維持点検

ポンプ類	10台	年2回（上期・下期）
エアハンドリングユニット	1台	年2回（上期・下期）
水冷式パッケージ	1台	年1回（上期）
冷却塔（冷温水発生機用）	2台	年2回（上期・下期）
冷却塔（水冷式パッケージ用）	1台	年2回（上期・下期）
ファンコイルユニット	133台	年1回（上期）
送風機	2台	年1回（上期）
排風機	42台	年1回（上期）
有圧扇	3台	年1回（上期）
天井扇	90台	年1回（上期）
ロスナイ	15台	年1回（上期）
外気加熱コイルユニット	1台	年1回（下期）

イ 冷温水発生機（矢崎総業製）の維持点検 1台 年4回
（上期2回・下期2回）

外観点検、動力系統確認、真空度確認、電気機能点検、安全保護装置点検、
制御動作関係確認、運転データ採取、冷却水系水カバー開放点検および冷却
水系チューブブラッシング洗浄

ウ 冷温水発生機（パナソニック製）の維持点検 1台 年2回（上期2回）
外観点検、動力系統確認、真空度確認、電気機能点検、安全保護装置点検、
制御動作関係確認、運転データ採取、冷却水系水カバー開放点検および冷却
水系チューブブラッシング洗浄

エ 真空式温水機の維持点検 2台 年1回（下期）
炉内、バーナー、油配管、ダンパ関係、ブロアファン、計器類、冷・暖切替、
フランジ弁操作盤関係、模擬動作テスト、絶縁測定、サーマル測定、連動要
素インターロックサーモスタット、温度コントローラー、燃焼ガス測定

オ ペレットボイラー維持点検 1台 年2回（上期・下期）
 外観点検、動力系統確認、燃焼室点検、バーナー廻り点検、安全保護装置点
 検、制御動作関係確認、附属品外観点検、運転データ採取

カ 附属図書館地中熱利用ヒートポンプの切替 1台 年2回（上期・下期）

キ 冷暖房計装機器保守点検

・ S A V I C 点検 年2回（上期・下期）

(ア) S A V I C 本体点検整備

(イ) D G P （制御盤）点検

(ウ) S / S D 1 A 1 点検

・ 自動制御機器点検 年2回（上期・下期）

(ア) 油面計

(イ) モジユトロールモーター M 9 0 4 F

(ウ) モジユトロールモーター M Y 6 0 4 0 A

(エ) 室内形温度調整器 T 6 0 6 5 A

(オ) 挿入形温度調整器 T 6 7 5 A

(カ) 排煙濃度計 S 2 0 0 0

(キ) 白金測温抵抗体 T Y 7 7 0 0 B

(ク) 電子式指示調節計 S D C 2 0 0

(ケ) トランス A T 7 2 J 1

ク 上記(1)ア～キに係る緊急故障対応時、修理が発生する場合は別途精算する。

(2) 実習棟空調機器保守管理

ア 空調機器（全熱交換器）台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
A棟	L G H - 2 5 R S 3	1	モデル制作室
	L G H - 5 0 R S 3	2	建築デザイン室
	L G H - 1 0 0 R S 3	4	建築デザイン室 素描室（3台）
B棟	L G H - 2 5 R S 3	1	ガラス準備室
	L G H - 3 5 R S 3	3	ガラス準備室 金工準備室 彫金実習室2
	L G H - 5 0 R S 3	2	木工塗装室 金工着色室
	L G H - 6 5 R S 3	4	石膏造形室 彫金実習室1（2台） 金工仕上室

棟	型 式	台数	設 置 場 所
B棟	LGH-80RS3	2	鋳金実習室 金工機械室
C棟	LGH-25RS4	1	木工実習室2
	LGH-35RS4	1	木工準備室

イ 空調機器（全熱交換器）点検内容

	作業・点検内容	集中点検
送風機	軸受けの点検	○
	電動機の絶縁測定	○
	送風機の汚れ点検	○
	吸込・吹出口汚れ点検（ダクト）	○
	ダンパーの動作確認	○
電気系統	リレーの点検	○
	ヒューズの劣化点検	○
	サーミスタの点検	○
	基盤の劣化点検	○
	制御回路の絶縁確認	○
	配線の劣化点検	○
その他	リモコンの動作確認	○
	異音・振動の確認	○
	フィルターの汚れ点検	○
	エレメントの汚れ点検	○
	ドレンパンの汚れ点検	○

ウ 空調機器（全熱交換器）点検実施要領および特記事項

- (ア) 作業・点検内容欄の作業を実施すること。
- (イ) 高所のため、ローリングタワー等が必要。
- (ウ) 点検月は別途協議する。

エ 空調機器（GHPエアコン）台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
5号棟	YNZP450F1NW	1	屋外
	YZFVP450B	1	機械室（展示室系統）
	YNZP560F1NW	1	屋外
	YZAP71KC	2	収蔵庫
	YNAP56KC	1	収蔵庫
	YZFVP355B	1	機械室（展示室系統）

棟	型 式	台数	設 置 場 所
7号棟	Y N C P 5 6 0 K 1 N B	1	屋外
	Y N C P 3 5 5 K 1 N C B	1	屋外
	GHPエアコン室内機	13	1・2階系統

オ 空調機器（GHPエアコン）点検実施要領および特記事項

- (ア) 点検月は冷房使用前とする。
- (イ) 室内機エアフィルター清掃は、年1回実施すること。
- (ウ) 定期交換部品（オイル、クーラント液等）は別途とする。

カ 上記(2)ア～オに係る緊急故障対応時、修理が発生する場合は別途精算する。

(3) 灯油地下タンク清掃点検

ア 対象設備

- (ア) 灯油地下タンク（7,000リットル） 1基 (年1回)
- (イ) 灯油地下タンク（5,000リットル） 1基 (年1回)

イ 業務内容

- (ア) 消防法第14条の3の2に基づき、地下タンクおよび地下埋設配管の定期点検を行うこと。
- (イ) 定期点検実施後、点検結果を報告書により提出すること。
- (ウ) 地下タンク内部のスラッジ除去および清掃を行うこと。
- (エ) 実施時期については、別途協議する。

(4) 増築棟空調換気設備等保守管理

ア 空調機器の維持点検

GHPエアコン室外機	3台	年1回
天井カセット形室内機	12台	年1回
EHPエアコン室外機	8台	年1回
EHPエアコン室内機	8台	年1回
天井換気扇	17台	年1回
有圧換気扇	6台	年1回
排風機	2台	年1回
パイプファン	1台	年1回
ガスFF暖房機	6台	年1回

イ マンホールポンプユニットの維持点検

汚水槽	各1台	年1回
汚水ポンプ	各2台	年1回
フロートスイッチ	各1台	年1回
制御盤	各1台	年1回

ウ	スクリーエアコンプレッサーの維持点検		
	スクリーエアコンプレッサー	3台	年1回
	空気タンク	3台	年1回
	ラインフィルター	3台	年1回
	マイクロミストフィルター	3台	年1回
	ドレントラップ	3台	年1回
	油水分離装置	2台	年1回

エ 上記(4)ア～ウに係る緊急故障対応時、修理が発生する場合は別途精算する。

オ 空調機器（GHPエアコン）台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
研究棟	YGCP560J-NB	2	1階室外機置場
	YZCP140MC	8	2階研究室
	YGCP450J-NB	1	1階屋外機置場
	YZCP112MC	3	3階研究室
	YZCP140MC	1	3階研究室
	LF-301B1	1	2階廊下（集中リモコン）
	LT301B1	1	2階廊下（タイマー）

カ 空調機器（GHPエアコン）点検実施要領および特記事項

- (ア) 点検月は冷房使用前とする。
- (イ) 室内機エアフィルターの清掃は、年1回実施すること。
- (ウ) 定期交換部品（オイル・クーラント液等）は別途とする。
- (エ) 緊急対応時、修理が発生する場合は別途精算する。

キ 空調機器（空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン）台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
サークル棟	PLZ-ERP80BD (室外機・室内機共)	1	学生共用室1
	PCZ-ERP112KD (室外機・室内機共)	2	作品保管庫
	PLZ-ERP160BD (室外機・室内機共)	3	学生共用室2
創作工 房棟	PKZ-ERP112KD (室外機・屋内機共)	2	演習室

ク 空調機器（空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン）点検実施要領および特記事項

- (ア) 点検月は冷房使用前とする。
 (イ) 室内機エアフィルターの清掃は、年1回実施すること。
 (ウ) 緊急対応時、修理が発生する場合は別途精算する。

ケ 換気設備台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
研究棟	VP-18ZC9	12	研究室
彫刻棟	EF-25ASXB3	4	石彫・造形・木彫室
	EG-40CSXB3	1	コンプレッサー室
	V-08PQFF3	1	木彫準備室
サークル棟	EF-25ASXB3	1	作品保管庫
	BFS-65SUC	1	男子・多目的トイレ
	VD-23ZB9	1	女子トイレ
	VD-23ZX9-C	1	学生共用室1
	VD-23ZX9-C	3	学生共用室2
	V-604KCQ6	1	給湯室
創作工房棟	JFV-200S3	1	演習室1

コ 換気設備点検実施要領および特記事項

- (ア) 年1回（上期に）維持点検を実施すること。（点検月は別途協議する）
 (イ) 一部機器は高所のため、ローリングタワー等が必要になる。
 (ウ) 緊急対応時、修理が発生する場合は別途精算する。

サ ガスFF暖房設備台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
創作工房棟	RHF-1004FT3	2	演習室1
	RHF-1004FT3	2	演習室2
	RHF-1004FT3	1	資材室
	RHF-1004FT3	1	準備室
サークル棟	RHF-1004FⅢ-2	1	学生共用室1
	RHF-1004FⅢ-2	6	学生共用室2

シ ガスFF暖房機点検実施要領および特記事項

- (ア) 点検月は年1回シーズンオン時とする。
 (イ) 点検項目
- ・設置状態（給排気筒接続、ガス接続）
 - ・燃焼室周辺
 - ・ガス通路
 - ・電気特性
 - ・操作性

・安全装置

- (ウ) 分解掃除、故障修理および交換部品等は別途とする。
- (エ) 緊急対応時、修理等が発生する場合は別途精算とする。

ス マンホールポンプユニット設備台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
研究棟	T A Z S 2 - 1 0 0 D 5 0	1	研究棟屋外（汚物槽）
	W U 0 3 - 5 0 5 - 0.4 T	2	汚物槽内（汚水ポンプ）
	E H F 5 - 4 S 形	1	汚物槽内（フロートスイッチ）
	E C D 2 - P - 0 1 N	1	準備室（制御盤）

セ マンホールポンプユニット点検実施要領および特記事項

- (ア) 点検は講義棟、厚生棟、研究棟各箇所年1回ずつ実施すること。
- (イ) 点検等で槽内に人が入る場合は、酸欠に注意し十分換気すること。
(槽内での作業は、酸素欠乏危険作業主任者に限る)
- (ウ) 緊急対応時、修理等が発生する場合は別途精算とする。
- (エ) 点検確認項目は下記のとおり

点検確認事項	判 断 基 準
マンホール	亀裂等の損傷がないこと
槽内の配管	亀裂等の損傷がないこと 接続部の漏れがないこと
チャッキ弁	異常振動、異音がないこと
ケーブル、フロート	異物のからみ付きのないこと
槽本体	亀裂などの損傷がないこと 堆積物がないこと
着脱装置	ポンプが正常に着脱されていること
ポンプ本体	異音、電圧、電流および絶縁抵抗値に異常がないこと

ソ スクリューエアコンプレッサー設備台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
彫刻実 習棟	S C D - 1 5 0 L D	1	(エアコンプレッサー)
	S A T - 4 0 0 C - 1 4 0	1	(空気タンク)
	L S F 4 0 0	1	(ラインフィルター)
	M S F 4 0 0	1	(ミストフィルター)
	U P 1 5 5 - 1 E - H	1	(ドレントラップ)
	P S D 1 5 - H	1	(油水分離装置)
創作工 房棟	S C D - 1 1 0 L D	1	(エアコンプレッサー)
	S A T - 4 0 0 C - 1 4 0	1	(空気タンク)
	L S F 4 0 0	1	(ラインフィルター)

	MSF400	1	(ミストフィルター)
	UP155-1E-H	1	(ドレントラップ)
	PSD15-H	1	(油水分離装置)
実習棟	SG235AD-15	1	(エアコンプレッサー)
	SAT-600-100	1	(空気タンク)
	OLF400	1	(ラインフィルター)
	OMF400	1	(ミストフィルター)
	UP155A-2	1	(ドレントラップ)

タ スクリューエアコンプレッサー点検実施要領および特記事項

- (ア) 点検は年1回とし、点検月は別途協議する。
- (イ) 点検は作動状況確認、定期交換部材の交換および運転調整を行うこと。
- (ウ) 交換部材は、吸込みフィルター、オイルセパレーターキット、LRオイル、オイルフィルターキットとするが、その他部材が必要となる場合は別途精算する。
- (エ) 緊急対応時、修理等が発生する場合は別途精算する。

(5) 大学院棟空調換気設備等保守管理

ア 空調機器の維持点検

GHPエアコン室外機	6台	年1回
GHPエアコン室内機	36台	年1回
全熱交換機	20台	年1回
排風機	6台	年1回
天井換気扇	4台	年1回

イ 空調機器（GHPエアコン）台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
大学院棟	YNZP355K1NCB	5	1～3階各屋外階段
	YNZP450K1NCB	1	3階屋外階段
	YZCP45MC	18	1～3階各教室
	YZCP90MC	2	1～3階各教室
	YZWP56BA	6	1～3階各教室
	YZWP71BA	8	1～3階各教室
	YZWP80BA	2	1～3階各教室

ウ 空調機器（GHPエアコン）点検実施要領および特記事項

- (ア) 点検月は冷房使用前とする。
- (イ) 室内機エアフィルターの清掃は、年1回実施すること。
- (ウ) 定期交換部品（オイル・クーラント液等）は別途とする。
- (エ) 緊急対応時、修理が発生する場合は別途精算する。

エ 空調機器（全熱交換機）台数および設置場所

棟	型 式	台数	設 置 場 所
大学院棟	LGH-N15CS	12	1～3階各教室
	LGH-N35CS	4	1～3階各教室
	LGH-N50CS	4	1～3階各教室

オ 空調機器（全熱交換機）点検内容

- (ア) 異音・振動の確認
- (イ) フィルターの汚れ清掃点検
- (ウ) エレメントの汚れ点検
- (エ) ドレンパンの汚れ点検

カ 空調機器（全熱交換機）点検実施要領および特記事項

- (ア) 作業・点検内容欄の作業を実施すること。
- (イ) 高所のため、ローリングタワー等が必要。
- (ウ) 点検月は別途協議する。

キ 換気扇および排風機の維持点検

排風機	6台	年1回
天井換気扇	4台	年1回